

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-1	地域で大切にしている子育て環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>自助共助に甘えていたら、この町の人口は激減するだけです。増やしたいならば、「子育てと仕事が両立できる、子育て世代に選ばれる町」として、当たり前のことをするだけです。自助共助だと甘えて、運用の改善が見えてこないのが、爆速で子育て人口減っていますよね？地価が安く、名古屋まで1時間で行けますが、通勤には厳しい名鉄ダイヤ。高額な高速料金。人口が増えれば本数も増えますが、弱体化するばかりですね。人とお金を費やせと求めている訳ではないので、子育て関連施設および核家族やダブルケアの世帯を支援できるよう人員配備し、子の預かり時間の拡充と「運用」の精査改善をお願いします！運用を見直すだけでwin-winです。保育や学童のコアタイムをずらすだけでもいいのでは。子育てするのに魅力的な地域環境ですが、働けないのでは住めません。頑張ってください。</p>	健康子育て室 総務課	保育所一般管理費 放課後児童健全育成事業費	<p>平日の保育時間については、7時30分からの早朝保育、19時までの延長保育を行っています。土曜日保育は8時から13時まで受け入れをしています。平日の保育時間の延長や土・日・祝日の保育については、保育士の確保の問題もありますので、まずは町内で1保育所での休日保育を検討していきます。放課後児童クラブでも、支援員の確保とともに時間の延長を検討していきます。令和5年度から始まる定年延長又は人口減少及び施設の統廃合も視野に入れ、長期的な視線で職員の定員管理を行います。</p>
2	<p>南知多町が存続していくために、出生数は南知多町の総合計画の最大目標です。ですが出生数は大きく減っており目標に達していません。その理由は何なのでしょう。当事者たちの「産まない・産めない理由」を調べて、分析し、皆さんと共有して評価委員会を開いていただきたいです。「必要な打開策は何なのか」が最も重要です。それを実践するためにはどうしたらいいか、今どれくらいできているのかを評価しなければなりません。必要な打開策は何なのでしょう？モニター調査は今の子育て当事者では無い人も多く、モニターの意見の集約では町の子育て世帯の全体の状況はわかりません。結婚・出産世代、子育て世代である当事者の全体の状況、彼らが今必要としている要望は何なのでしょう？教えてください。</p>	全ての部署	—	<p>出生数の減少は、出産世代の若者や世帯が転出してしまふことが大きな要因となっています。定住化に向けた施策を町全体で取り組む必要があります。</p>

3	<p>保育は、親に対する支援ではなく、子どもが健やかに育つための支援であり、専門性の高い国家資格です。ですが日本の子育て支援は子どもが主人公ではありません。「本当なら母親が育てるべきだが、母親が働いたらその必要度を審査し、保育をする」という「母親の代理」の意味合いが強いです。これは専業主婦を基本にして働く母親を例外として扱ってきたためです。ですが現代は相対的に賃金は下がり景気も悪く、共働きをしなければ成り立たなくなってきました。母親も働く時代ですが、早期から保育を必要とする母親に対して社会ははまだ専業主婦を基本としており、働き続けることも子を持つこともとても厳しいです。そしてこの町には、子育てしながら働く上で沢山の制約があります。「南知多町では専業主婦が子どもを産んでいる・働く女性を支援しても出生数に繋がらない」ではありません。この町では働きながら子どもを持つことが難しく、支援が足りないのです。ですが専業主婦を基本とした考え方が根強いので「町が小さいのに、予算が無いのに、人が少ないのに、行政に頼るなんて」という空気があり、それがこの町での子育てをギスギスしたものになっています。「南知多町は若い人や女性や子どもを大切にします」と町が大きく示して、この町の空気を変えていただきたいです。予算と人を、子育て支援につけてください。近隣の市町の支援基準を参考にして、働く母親への支援を今よりどれくらい拡張したらどれくらいの予算と人が必要なのか、試算して、評価委員の皆さんと検証していただきたいです。</p>	健康子育て室 総務課	保育所一般管理費 放課後児童健全育成事業	<p>町内の保育所において、2つの保育所で0・1歳児保育(生後10か月から受入れ)、すべての保育所で2歳児からの保育を行っています。放課後児童クラブは町内の2か所で開所しています。現在、保育所、児童クラブともに待機児童はありませんが、近隣の市町の支援を参考にする必要であると考えています。令和5年度から始まる定年延長又は人口減少及び施設の統廃合も視野に入れ、長期的な視線で職員の定員管理を行います。</p>
4	<p>子育て世代の交流が大事なのは分かるが、その交流のための場を町は用意しているか？民生委員を中心に高齢者雇用の要素も取り入れ管理人として置いた「交流広場」を用意し、母子の交流と遊びの場として無償で提供を。</p>	健康子育て室 社会教育課	子育て支援センター・ どんぐり園事業費	<p>子育て支援センターでは、保育所に入所していない親子が利用できる子育て広場を開設しています。親子で自由に遊びながら、親同士のつながりをつくることを目的としています。</p>
5	<p>子育て支援に対する町の姿勢には満足しているし、安心していますが、町のここ数年の少子化のスピードは心配になります。ただ子育て支援の充実だけでなく、若い人が住みたくなくなるような町作りを総合的に解決していく必要があると思います。</p>	まちづくり推進室 企画財政課	—	<p>UIターン等の若者を含めた移住、定住に対しても横断的な視点で取り組んでいければと考えています。</p>
6	<p>ファミリーサポートセンターの立ち上げを期待しています。サポート会員になりたいし、会員募集に尽力したい。</p>	健康子育て室	ファミリー・サポート・センター事業費	<p>令和4年度よりファミリー・サポート・センターを立ち上げるため準備を進めています。</p>
7	<p>三人目の出産祝いに1000万払ってはどうか。</p>	健康子育て室	児童福祉一般管理費	<p>第三子の出生に対して子育て支援金として1人10万円を支給しています。3人目の誕生というお祝いの面があり、本町の身の丈に合った金額であると考えています。</p>
8	<p>アナログ的な遊びを共に出来たら。(屋内、屋外)</p>	健康子育て室 社会教育課	保育所一般管理費	<p>保育所におきましては、手遊び、積み木などのおもちゃで遊んでいます。</p>
9	<p>子育ての中の家族には、必要である場合はお弁当の配達とかをしています。高齢者ばかりではなく、親一人の場合にも支援が必要かと思えます。</p>	健康子育て室	—	<p>ひとり親の家庭については遺児手当を支給しており、今のところ配食サービスは考えていません。</p>

10	遅れていたファミリーサポートセンターの立ち上げは非常に評価できる。実際に運用されるよう、工夫して欲しい。	健康子育て室	—	現在、会員の募集などの準備を進めています。
11	昨年4月から本年4月までに△480人の減少がみられる。様々な理由があると思うが、減少の原因について解決すべく、一層の行政の取り組みを期待したい。町独自の施策は評価できる。	全ての部署	—	2に同じ
12	学校教育と子育て支援は、市町村の20年後に必ず因果となって表れる大切な事業である。状況が悪くなってから手当しても、効果が出るまでに、手遅れになることは、明らかなことなのは、わかっているはずなのに最優先課題に挙げてこなかった怠慢！	学校教育課 健康子育て室	児童福祉一般管理費 児童手当等支給事業費 保育所一般管理費	子育て支援について、児童手当や遺児手当の支給、保育所の延長保育、放課後児童クラブの開設などを実施してきましたが、少子は進んでいます。ファミリー・サポート・センターの開設などの対策を進めてまいります。
13	南知多町は、子育てするのに自然があふれていて、人も繋がりがりがあり、良いと思う。それを発信することをもっとしてほしい。	企画財政課	—	本町の魅力である自然や人との繋がりについての、情報発信を行政だけでなく町民の方からも発信してもらえるような働きかけを検討してまいります。
14	延長保育や病気の時のサポートが充実してほしいです。	健康子育て室	保育所一般管理費	延長保育につきましては、半島側の3保育所で19時まで行っています。延長保育の拡充については、保育士の確保の問題もありますので、それらも含めて検討していきます。 病児保育につきましては、医療機関との調整が必要になります。また、看護師の確保が必要なため、今のところはまだ調整段階にあります。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-2	次代の担い手を育む教育環境		
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業	対応・現状
1	<p>子供たちに心豊かに育っては欲しいですが、文面だけでは「支配的」です。日本の学校制度は軍国主義時代からほとんど変わっていません。多様性を尊重している雰囲気を感じませんし、同調型の教育です。ボランティア頼みの質に偏りやばらつきがある出前授業や課外活動に懸念を抱いています。心の豊かさや豊かな情操教育こそ費用をかける必要があります。滅私奉公頼みでは綻びがでますよ。また、お祝い金についてもばらまけばいい訳ではありません。ありがたいですが、本当に必要な家庭のサポートの人件費にしてください。いじめがあっても何もしない教育委員会が全体の意見を尊重して再編をすすめているとは体感上、感じられませんでした。中学からは町外の学校へ出られるよう準備していますので、こう言う例も念頭に改善をすすめてください。</p>	<p>学校教育課 教育振興一般管理費</p>	<p>今年度より新たに「小中学校入学お祝い金」事業を開始しました。この事業の目的は、入学時における保護者様の経済的負担を軽減し、子育て支援及びお子さまの健やかな成長を願うものです。様々なご意見があるかと思いますが、事業を進めていく上で参考にさせていただきます。</p>
2	<p>「ひとりひとりが違っていい」という教育をしていただきたいです。日本の教育に足りないのは「自分の関わりで社会を変えられる」と思える人が育っていないことです。はみ出す子がいない学級、そつなくおとなしく、大人の想定に収まり、言うことに従う、疑問を持たない。そういう子を育てようとしているように思えます。それは、教員や大人たちに子どもの自由度を許容できる余裕が無い、そもそも教員や大人たちに自由が無く、おとなしく収まり物事を変えないことが良いことだと思っていることが理由だと思います。教員の業務を減らし、教員も見聞を広げて学ぶことができる余裕、自由度があり実験的な学びを提供できて、変化を楽しめる余裕を作っていただきたいです。学校の労働環境のブラック化や残業の過少申告が社会問題になっていますが、南知多はどのように把握し、対策をされているのでしょうか？教えてください。また、年末年始、お盆やゴールデンウィークは長めに学校閉庁日にする(日直を置かず勤務を要しない日にする、部活動も休む)など、予算を増やさずともできることがあると思います。</p>	<p>学校教育課 教育振興一般管理費</p>	<p>教職員については、働き方改革が叫ばれる中、勤怠管理システムを導入し、学校内での業務量の把握、勤務時間等の管理を図っています。長時間労働が続く場合、医師による面談なども実施しています。教育委員会では、教職員が心身ともに健康で、ゆとりをもって子どもたちと向き合える環境づくりのため、各小中学校に夏休み期間に学校閉校日を設定しています。</p>
3	<p>中学統合の話は理解できるが、数年後に内海中学校が廃校となれば名鉄は知多新線を廃線とするのではないか？そうなれば当然内海に住む学生が高校に通うのに大きな負担となるし、内海の各旅館にとっても電車で来る観光客を河和駅まで送迎となるとかなりの負担増である。内海駅にいつまでたってもエレベーターもエスカレーターも出来ないのは撤退を示唆しているのでは？町はこれについて名鉄に何か働きかけを行っているか？</p>	<p>まちづくり推進室 —</p>	<p>名鉄とは随時情報交換しております。その中で内海駅についても町としての考えを伝えております。今後も継続的に名鉄に対して要望等を伝えていきます。</p>

4	小学校、中学校が統合し今後、ファミリー層が学校が遠いからという理由で町外移住をしてしまうことを防ぐため、学校までの安全な登下校の確保が必要だと思います。個人的にはお祝い金の配布をしても、一時的には嬉しいけれど、何かが変わる訳ではない気がします。予算があれば、子ども達へ海っこバスの無料チケットの配布、高校生の通学の補助に当てた方が南知多町にとっても、子育て世代の親にとっても魅力になると思います。	学校教育課 まちづくり推進室	—	統合中学校への通学については、安全に登下校できるようスクールバスを利用する予定です。より安全に登下校ができるよう乗降場所の選定を進めています。 今年度より新たに「小中学校入学お祝い金」事業を開始しました。この事業の目的は、入学時における保護者様の経済的負担を軽減し、子育て支援及びお子さまの健やかな成長を願うものです。様々なご意見があるかと思いますが、事業を進めていく上で参考にさせていただきます。 今年度の新規事業として「海っ子サポーター」事業を開始しており、小中学生は町内の公共交通機関について無料で利用できます。また、離島から通学する高校生においては通学費等の補助を行っております。 今年度、子ども公共公共交通費無償化事業を実施し、小中学生の船・バスを実験的に無料にしております。利用状況を把握し、次年度以降の継続実施の有無について判断していきます。
5	子供手当などあるのだから祝い金までもは必要ないと思います。他整備事業で利用してほしいです。	学校教育課	教育振興一般管理費	今年度より新たに「小中学校入学お祝い金」事業を開始しました。この事業の目的は、入学時における保護者様の経済的負担を軽減し、子育て支援及びお子さまの健やかな成長を願うものです。様々なご意見があるかと思いますが、事業を進めていく上で参考にさせていただきます。
6	学習支援や部活動支援はどうしたらできるのか知りたい。	学校教育課	—	学校又は教育委員会にご相談いただければ、ご希望の内容や時間等を調整し、ご協力をお願いすることもあります。
7	小中一貫校を地域別でお安く造って。	学校教育課	—	教育委員会では、小学校は、5地区に各1校、中学校は、町内に1校を基本的な方針としています。
8	地元産業への親しみと理解、将来地域に関与する仕事を考えて教える取り組みが重要だと思う。	学校教育課	教育振興一般管理費	小中学校において、総合的な学習として各学校区の特徴を生かした内容の授業や体験を行っています。特に離島の小中学校においては、愛知県が実施している「ふるさと出会いの創造」推進事業の中で、郷土の伝統芸能や産業に関心を抱かせ、地域の一員として根付く後継者としての自覚を持ってもらう目的で行っています。
9	子供と接する機会が殆ど無く残念、自分の年齢を考えると行動までに至らない。	学校教育課 健康介護課	—	登下校の見守りなど、可能な範囲でご協力いただけたらと思います。地域の方が「スクールガード」として活躍されております。ご希望がありましたら、学校にご相談ください。

10	少子化による学校統廃合により、子供を育てる地域環境が薄れ、小規模校の良さもなくなっていくだろう。親だけでなく地域交流の計画も意識的にやってほしい。中学校統合は、生徒にとって新しい出発でもあるので、特に校則においては、生徒自身に考えさせるいい機会である。代表だけの意見で決めるのではなく、生徒全員の声(アンケート)を聞いてほしい。	学校教育課	—	令和5年度に開校する南知多中学校において、コミュニティスクール(学校運営協議会)を設置し、学校と地域が協力し合い学校運営を進めていきます。地域交流についても可能な限り計画していきたいと考えます。南知多中学校の校則については、現在協議中であります。生徒準備委員会の各校の代表の意見については、各校生徒で出し合った意見を集約したものと捉えており、出された意見は校則作成の参考にしています。
11	学校の統合を進めていく姿勢が強く、感謝している。子供は多くの人間と関わることで、生きていくための力を学び取るものと考えている。	学校教育課	中学校再編事業費	南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りをもち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていきます。同時に、一定程度の学校規模を保つように再編統合することで、中学生が様々な人との出会いをできるようにすることを基本的な考えとしています。令和5年度に開校する南知多中学校において、生徒一人一人がより多くの出会いを経験し、様々な体験ができるよう努めます。
12	この間、小中学校の統廃合が進められた。特に地域の父母の意見を聞いて進めたことは一定の評価はするが、生徒の教育環境の変化は大変な事で、様々な教育条件の整備に(通学(船便・スクールバス)手段や、制服、クラブ活動の在り方、教職員定数など)努力を。	学校教育課	中学校再編事業費	皆様のご理解とご協力のもと、令和5年度の4中学校の統合に向けて準備が進められております。生徒のより良い教育環境を充実させるとともに通学方法やクラブ活動のあり方等について、中学校再編委員会等で協議・決定していきます。
13	小中一貫の、充実したマンモス学校での教育で、限られた予算を質の高い授業内容や多様性あるクラブ活動などで、子育ては、南知多でと言われる教育環境を作れば、未来は、開けることが出来る。	学校教育課		教育委員会では、小学校は、5地区に各1校、中学校は、町内に1校を基本的な方針としています。
14	お祭りなど、地域行事が大切だと考えている。地域コミュニティで子どもが参加することへの支援を考えてほしい。お祭り、地域のバーベキュー大会とか、地区で子どもが参加する集まりへのアイデアや資金支援。子ども食堂など。	学校教育課 社会教育課 まちづくり推進室	—	子どもたちの地域行事への参加は、南知多町の将来を担うためにも大切なことだと考えています。学校や教育委員会においても地域行事参加への周知を図りたいと思います。まちづくり協議会が実施する地域活性化に貢献する事業等には補助金を出すことが可能です。また、町内の個人または団体等が行う地域活性化に貢献する事業でクラウドファンディングによる資金調達を行う場合、町で支援できる場合もあります。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-3	生涯通じて取り組む健康づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>献血採るのに町費も払ってるんですか…。母子保健事業、安心して妊娠出産子育てが出来ていません。移住者は大体が核家族ですが、検診時や出産時の移動は大変に困難です。タクシー移動などの補助を。産後も産後ヘルパー等の母子保健に必要なサービスがありません。子の健診時は母親しか行けない雰囲気、父親が担当することも難しいです。親の病気や妊娠トラブル等で入院するなど上の子の世話が出来なくても、長時間預かりをするサービスがありません。頼れる親族や友人がいない場合、悲惨です。せめて緊急で数時間等預かりができるサービスがあれば良いです。</p>	健康子育て室	ファミリー・サポート・センター事業費 保健衛生一般管理費 母子保健事業費	<p>献血については、献血のお礼に水分補給をするための牛乳等を配布しているものです。産前産後の親の不安に寄り添うため、令和3年度は産婦健診の公費負担を2回に拡充する等できることから取組みを進めています。また、令和4年度はみなみちたファミリー・サポート・センターを立上げ、事業開始に向けて準備を進めています。</p>
2	<p>高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をして診療所がありますが、毎日居る訳ではないので休診などあったり意味無い。居る意味ありますか？住込みで毎日居る先生は必要！！</p>	健康子育て室	離島診療所運営費	<p>離島診療所については、離島診療所管理運営費補助金を交付し、運営しています。篠島診療所は週5日、日間賀島診療所は週4日診察を行っています。島民が安心して通院できるかかりつけ医療機関を維持していくことが重要であると考え、今後も医療提供体制が確保できるよう努めていきます。</p>
3	<p>最近第二子を出産いたしました。4年前には無かった母の歯科検診やスクリーニング検査や母乳外来2回目分も公費になっており感激しました。また予防接種にロタウイルスも新たに公費に含まれるており大変助かりました。一点、がん検診の事でお願ひがあります。40歳女性に頂ける乳がん検診の無料クーポンが現在産後授乳中につき…受けられませんでした。町に確認した所授乳が終わった頃に振り返る事は出来ないとの事でした。このクーポン楽しみにしていたのでとても残念でした。ただ、電話で対応して頂いた保健センターの方は親身に対応して頂け感謝しております。代案として、町民が活用できる割引で授乳後に受ける予定です。ただ、せつかくであれ…無料クーポンで受けれたら有難かったので産前産後の女性には翌年繰越が出来る様になったら助かる方も居るのではと思います。管理など難しい事もあるかもしれませんが、ご検討頂けたらと思います。</p>	健康子育て室	母子保健事業費	<p>産前産後の親の不安に寄り添った母子保健事業の推進のため、妊婦歯科健診の導入、産婦健診2回目拡充への取り組んだ結果、お役に立てて幸いです。乳がん検診の無料クーポンの翌年繰越しのご提案については、他市町の状況等確認した上で検討してまいります。ご提案ありがとうございました。</p>
4	<p>当地域のように交通の便が悪い地域は自家用車の利用率が高まる＝運動不足の住民が増える(特に女性)。逆に人と人との繋がりは都市部より高いのでグランドゴルフ大会や健康運動教室などを開催すれば案外人は集まるのでは。</p>	健康介護課 社会教育課	介護保険特別会計	<p>高齢者については、要介護、要支援状態とならないために、町主催の体操教室を開催するとともに、住民主体の通いの場等の活動を支援しています。</p>
5	<p>高齢者が多いので、予防も大事だが楽しんでできる提案をしてほしい。</p>	健康介護課 社会教育課	介護保険特別会計	<p>町主催の体操教室、住民主体の通いの場において、高齢者が楽しめる工夫をしております。</p>
6	<p>青年、壮年の引きこもりを減らしたい 就労支援や、相談窓口が必要。</p>	住民福祉課	障害者総合支援事業	<p>相談窓口は住民福祉課社会福祉係です。個別に対応しており、知多南部基幹相談支援センターと連携し、様々な相談支援をおこなっています。</p>

7	生活習慣病に対する予防のための啓蒙が必要。	健康子育て室	保健衛生一般管理費	「けんこう南知多プラン」の取組みの中で、「食生活」「運動」「たばこ・アルコール」等5つの重点目標を掲げ、広報やホームページ等における啓発を始め、生活習慣病予防を含めた総合的な健康づくりの推進に努めています。
8	コロナ対策では、町の注意放送を連日流し一定の予防効果はあった。しかし緊急事態への対応や医療不足は、定住していく上でも不安である。改善を望む。	健康子育て室	—	緊急事態への対応については、国や県などとの連携を図りつつ検討してまいります。
9	企業の健康経営に対する支援(取り組み事例の紹介や、取り組み方サポート)をしてほしい。商工会を通じてでもよい。	産業振興課 企画財政課	—	ふるさとの納税を通じて、商工会と協議し、返礼品などの出品に伴う販売促進を行っています。今後も選ばれる返礼品の開発などを促し、事業者の販路拡大を支援します。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-4	個性を活かす障がい者福祉			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	障がい者福祉に予算を投じる事で、働きたい家族が収入を得て納税し、町の経済が回ることに繋がる側面もあるし、家族の精神面も緩和されて医療費抑制に繋がると思っています。	住民福祉課	障害者総合支援事業費	居宅介護サービスを始め各種サービス事業を提供しており、障がいのある方やその家族等に対して支援を行っています。
2	モニターの皆さんの中に障害者福祉についての当事者はどれくらいいるのかわかりません。当事者・関係者の意見を広く集約し、それを元に障害者福祉の施策が十分かを評価するべきだと思います。何が足りて足りていないのか、どんなニーズがあるのか、当事者や関係者でないとわからないと思います。彼らの困りごとや要望は何なのか教えてください。	住民福祉課	障害者総合支援事業費	障がい者計画等策定見直しの際に、当事者の方々にアンケート調査を行い、意見を伺っています。また、各関係機関ともヒアリング調査を実施しており、知多南部地域自立支援協議会各分会からは提言をいただいています。内容につきましては、「南知多町第2次障がい者計画、第6期障がい福祉計画、第2期障がい児福祉計画」に掲載しており、町ホームページでもご覧いただけます。
3	高齢化が進む中で、切り離せない問題ですが、昔より介護のアウトソーシングが進み介護する側の生活が尊重される風潮はとても良いことだと思います。	健康介護課	高齢者敬老事業費	今年度より「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をテーマとして、福祉敬老フェアを開催します。町内の福祉事業者等と行政が一体となって、住民への地域福祉の普及啓発の機会としています。
4	近隣の市町村と連携したほうがいいのかと思う。	住民福祉課	障害者総合支援事業費	南知多町・美浜町・武豊町の3町で委託している、知多南部地域自立支援協議会において協議の場を設け、連携を図っています。
5	精神障がい者も障がい者と同じ補助をしてほしい。	住民福祉課 保険年金室	精神障害者医療費 障害者援護事業	精神障害者保健福祉手帳1・2級の所持者に対しては、障害者医療と同様に、全ての疾患の保険診療の自己負担額を助成しています。在宅障害者手当・障害者交通費扶助等は、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の方に同様の制度となっています。
6	健康な老人のための施策を考えてほしい。	健康介護課	介護保険特別会計	要介護、要支援状態とならないために、町主催の体操教室を開催するとともに、住民主体の通いの場等の活動を支援しています。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-5	安心して住み続けられる長寿社会			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	事業継承者の不足解消の対策を考えるべき。移住者のきっかけにもなると思う。	産業振興課 まちづくり推進室	—	移住・定住を促進する上で、生活の基盤となる就労先の確保は極めて重要なため、民間事業者と連携しながら効果的な事業を模索してまいります。
2	車がなくても病院や買い物にこまらないようにしてほしい。	健康介護課	介護保険特別会計	掃除や買い物など高齢者の生活の困りごとを地域のボランティアがサポートする仕組み「ミーナ助けあい隊」が活動しています。現状では病院の送迎に対応していませんが、課題解決のために検討していきます。
3	一人暮らしなどと健康面はAIを活用したほうが効率的だと思う。	健康介護課	—	それぞれの状況に応じて活用できるものがあると思います。特にご家族が遠方にいる場合などは効果的であると思います。
4	買い物・通院などバスの本数が少ないことが一番問題である。個人としては、車のない知り合いの方を通院や買い物、ワクチン接種など、車に乗せてあげ、サポートしている。	健康介護課	介護保険特別会計	掃除や買い物など高齢者の生活の困りごとを地域のボランティアがサポートする仕組み「ミーナ助けあい隊」が活動しています。現状では病院の送迎に対応していませんが、課題解決のために検討していきます。
5	老人クラブに加入していない老人が多く、クラブにお任せという行政の姿勢が不満。	健康介護課	高齢者福祉団体助成事業費	近年、仕事を続けている高齢者も多く、加入者は減少していますが、今後も連携をとりながら支援していきたいと考えます。
6	独り暮らしで、町の見回り電話等をいただいている。今後の暮らしを考えると、個々の働き甲斐や住民の生活援助の取り組みなど、情報が不足している。町内の高齢者向けの取組等を年に1～2回広報で知らせて欲しい。	健康介護課	—	高齢者の生活の困りごとを地域のボランティアがサポートする仕組み「ミーナ助けあい隊」、一人世帯の配食サービス等の事業を実施しておりますが、十分に認知されているとは言えません。見守り訪問、広報、町HP等で発信してまいります。
7	高齢者と子どもが接する事ができる事業の組み立てや支援をしてほしい。	健康介護課 健康子育て室	保育所一般管理費	保育所においては、例年祖父母会を開いて園児たちと交流をしています。今はコロナウイルス感染予防のため人数制限等をしています。
8	健康ではなくなった時が不安。	健康介護課	介護保険特別会計	地域包括支援センター(高齢者あんしん相談室)を役場内に設置し、高齢者の方の身近な相談窓口となっています。お気軽にご相談ください。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-6	豊かな自然を活かしたひとづくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	持続可能性と地域のソフト面(心)の豊かさこそがこれからの時代の「発展」です。地域住民(主に中年世代以上)こそ「開発、都市化」が発展だと思込んでいるので、まずは地域の意識を他の地域の需要に合わせて気付かせていくことが重要です。農地を含めた自然をいかに管理し活かすかは本町の発展のカギになると思います。共生型のまちづくりで労働人口世代を呼び込みましょう。	まちづくり推進室 産業振興課	—	ご意見ありがとうございます。他の都市の模倣だけでは総合計画の将来イメージである「選ばれる理由があるまち」にはなりませんので、南知多町だからこそ実現できる持続可能な共生型のまちづくりを今後も模索してまいります。
2	少子化といい高齢者が増えてる現状、島民は不便があります。まず生活航路。時間決まってて早い時間、遅い時間の船増やすべき！永住したいとは思わない。	まちづくり推進室	—	名鉄海上観光船と定期的に意見交換を行い、町民の意見としてお伝えさせていただきます。
3	自然と親しむ教室や浜の清掃の取り組みなど、子どもたちが参加している写真をもっと広報に載せてほしいです。イベントお知らせの広報など、見にくく気づきにくく周知が不十分と感じ、勿体なく思います。	環境課	環境保全対策事業	広報のページ数の問題などもあり、掲載できる写真の枚数などは限られてしまいます。今後は、町公式ホームページへの掲載や、広報でもっと目を引く見出しの工夫など改善してまいります。
4	他県の方の植林や、オーナー制度をとってみたいかどうか。	産業振興課	—	記述内容だけではご意見の主旨が判断できないため、回答は控させていただきます。申し訳ありません。
5	町内のインスタ映えスポットを記したマップを作成し、田舎ならではの魅力をアピールしては？	まちづくり推進室 企画財政課	—	ウミひとココロと連携し、今後もタウンプロモーション事業を実施し、魅力ある発信を行ってまいります。
6	観光業にとって、きれいな海、豊かな自然がある南知多町は魅力的な町なので、今後も守っていきたいと思います。	産業振興課	観光振興事業費	海を取り巻く環境については、海岸清掃などの美化事業以外にも、小学生を対象とした海の生き物の観察会や海洋プラスチック問題などの地域課題を知る機会の創設についても取組を始めたところです。皆さんにも海や豊かな自然を次世代に引き継ぐためにも、身近なことからご協力をお願いいたします。
7	思想の偏った移住者、外国籍等移住の条件審査は厳しく適切にすべきと思う。	まちづくり推進室	—	現状では、行政として公平性・平等性の観点から、対象者を絞り込んだ移住施策は実施しておりません。しかし、転出超過による社会減が続く本町におきまして移住施策は必須である一方で、地元住民と移住者や外国籍の方とのトラブルにつきましても情報提供をいただいております。そのため、地元住民と移住者等との共存共栄の在り方を引き続き模索してまいります。

8	自然は大切だと思う。最近山や丘の緑を伐採されているのを見てるけど景観の意味もあり、大規模な伐採は自然環境もあるので町も関与してもよいのではないかな。	産業振興課 建設課	都市計画一般管理費	良好な景観の形成や自然環境の保全是地域の魅力として重要です。町民の方々の意見や所有者(事業者)の権利などを踏まえ、検討する必要があります。令和4・5年度(予定)景観計画策定業務委託料を新設し、【観光地みなみちた】でありながら、住居区域、文化財区域、田園・里山区域など、各ゾーンにおける景観をどのようにしていくべきかをまとめていきます。また、令和6年度(予定)で景観に関する条例を制定していきます。
9	今回の太陽光パネル騒動で、内海の山を丸裸にさせてしまったことは、町の大失敗である。責任として早急に厳しい条例をつくってほしい。	環境課 建設課	都市計画一般管理費	太陽光発電設備の設置にともなう、災害の防止、良好な景観及び生活環境の保全を図り、町民の安全で安心な生活に寄与することを目的として、「南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドライン」の条例化を進めております。令和4・5年度(予定)景観計画策定業務委託料を新設し、【観光地みなみちた】でありながら、住居区域、文化財区域、田園・里山区域など、各ゾーンにおける景観をどのようにしていくべきかをまとめていきます。また、令和6年度(予定)で景観に関する条例を制定していきます。
10	これまで南知多町のハイキングロードやサイクリングロード(サイクリスト)の整備を要望してきたが未だ実現しない。多くの自治体でサイクルロードの整備やトイレ休憩場所の提供などが進んでいる。余剰の公園や、今回乱開発にさらされた檜木地域の整備など、新たな観光拠点としての南知多が出来ていくと思う。	産業振興課	—	ハイキングロードやサイクリングロードの整備やその維持管理については多額の費用がかかることから慎重に検討する必要があると考えております。観光拠点の整備についても同様であり、費用対効果の面からも検討いたします。
11	アンテナを高くしないと得られない情報が多い。どうしたら取り組みに協力できるのだろう・・・？	総務課 企画財政課	広報公聴事業費	町全体の情報発信体制を見直し、情報発信力の強化を図ります。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ				
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状	
1	地域の祭りに参加しているが、山車は男性だけで運用しているし、文化なので男性だけなのは構わないが、会場の炊事や片付け管理を妻がしなければならない文化は旧時代のもので、対応できない。しかも、人口減少と担い手不足の中で、祭りの頭が幼い子どもがいる父親になり、幼い子どもを抱えて管理の作業をするにあたり、子どもが放置され危険であるなど課題が多い。そういった面倒を避けたくて町外に出る者も多い。	社会教育課	—	地域の事情で、様々な考え方がある中で、行政がどのように関わっていけるかが課題とします。 地域の祭礼において、地域外の人に参加協力を求めて実施するという考えもありますが、それぞれの地域や関わっている人によって考え方も異なります。 参加協力を求めてもいいという人もいれば、地域の人限定でという人もいます。 難しい問題を多分にはらんでいるため、どのように対処していくかはすぐに決めることができず、早急な対応は難しいと考えています。	
2	地元の伝統行事は(有名なものは)ある程度知っているが、文化・スポーツ活動などはどんなものがあるのか全く知らない。と思って調べてみたら、町内でグランドゴルフの団体が多くあることを初めて知った。知らない人は多いと思う。	社会教育課	—	今年の町広報4～6月号において、「輝ける人・部活動」のコーナーでスポーツ活動団体(12団体、1活動)を紹介しましたところ、町民の皆さまから問い合わせをいただきました。また、4月号ではスポーツクラブ会員募集記事を掲載しました。ツイッターなどのSNSを利用した大会結果報告などの広報活動も行っています。 今後も文化・スポーツ活動に関する情報提供に努めていきたいと考えています。	
3	祭りに関して、コロナの影響で開催されなかったことは残念ですが、祭りに関わる人が減っていく中で、開催する準備が無い生活はこんなに負担が少ないものかと、気が楽になった面もあります。伝統は大切に、無くしてはいけないと思いますが、縮小することも守っていく一つの方法だと思っています。	社会教育課	—	文化財保護の立場からは、祭礼の形や意義は変えずに後世に伝えていって欲しいという願いはあります。とはいえ地域の事情もあり、無理強いできないものと思います。 このような状況の中にあっては、祭礼を縮小しながら守っていくというのは、選択肢の一つではないかと思っています。	

4	この2年間はコロナでまともに色々な行事ができなくなってしまった。2年間続けて行事などがなくなると、だんだんそれに参加する意欲まで奪われていく。モチベーションが下がり、このままいくと、行事などに興味まで無くなっていきそうである。何でもかんでもすぐ中止にするのではなく、何か他の方法を見つけていかないと、このままでは何も知らない子供たちが育っていきそうで心配である。	まちづくり推進室 社会教育課 産業振興課	—	令和5年度に認定予定の文化財保存活用地域計画に、各地域で受け継がれてきたことをわかりやすく子どもたちに伝える施策を盛り込み対応していきたいと考えています。 また、縮小するなど形を変えて実施することも選択肢の一つではないかと思います。(社会教育課案)
5	住民が何を望んでいるのかアンケートをたくさん実施し隣の区や役場などと連携したらどうか。	企画財政課	—	毎年実施しております第7次総合計画町民意識調査の自由回答よりご意見をお寄せください。
6	若者の減少に伴い、お祭りの縮小、消滅が見受けられる。町行政がもっと関与し、存続を可能に出来るように意見交換の場を作る。	社会教育課	—	令和5年度に認定予定の文化財保存活用地域計画に、祭礼や伝統行事の存続に関する施策を盛り込み対応していきたいと考えています。
7	コロナ禍で、祭礼等の地域の交流などやってきた事が途切れてしまってる。	まちづくり推進室 社会教育課	—	令和5年度に認定予定の文化財保存活用地域計画に、祭礼や伝統行事の存続に関する施策を盛り込み対応していきたいと考えています。(社会教育課案)
8	美浜町に比べ、文化・スポーツ活動の場が非常に少ない。	社会教育課	—	本町においても美浜町同様に文化・スポーツ活動が行われています。実際に町が主催するスポーツ大会や教室については、美浜町よりも多く開催されています。美浜町の方が活動が多いというイメージになっているという状況の対応としては、情報提供が一つの対応策と考えます。しっかりと伝えていける方法を考えなければいけないと思います。
9	スポーツ団体が少なく、美浜町との合流を視野に入れて。	社会教育課	—	本町においてはスポーツ活動は住民の健康増進で行っている人は多く、気心が知れた仲間同士で行うという意味もありますので、合流という方法は必要がある場合に限ることとなると思います。合流については普段の練習などは町で行っていますが、大会などは他市町のチームを呼んで行うなどがされています。
10	文化財保護と博物館の建設(空き校舎や施設の再利用など)最近の発掘調査ブームなど生かせる資源が沢山ある。	社会教育課	—	令和5年度に認定予定の文化財保存活用地域計画に、地域に残る文化財などの資源を活かす施策を盛り込んで対応していきたいと考えています。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-1	豊かな海と産物を活かした水産業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	本町の個人所得はとても高い。その所得は漁業者によるものなので、大いに整備費を注いでいただいで結構。	産業振興課 建設課	漁港建設事業費(公共) 漁港改良整備事業費 県営漁港事業負担金	今後も各漁港整備を始めとした水産業費に係る予算確保に努め、漁港施設の長寿命化を図りつつ、漁業従事者の労働環境改善、漁場環境の保全、漁業経営の安定化等を図ります。
2	養殖産業に力をいれるべき。	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	現在、主要産業である水産業に対し、「獲る漁業」から「育てる漁業」への推進を図っています。養殖産業については、本町に実施例がないため、今後愛知県及び管内の漁業協同組合と調整しつつ、効果的な手法、魚種等を模索するとともに、実施エリアの可否について検討します。
3	栽培漁業振興対策事業は大変良いと思う。また”底引き網漁”のメリットデメリットについても町主導でもっと研究して欲しい！	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	上記同様、栽培漁業については関係機関と連携し、より効果的な方法を検討していきます。また、底引き網漁など漁法等の研究については、愛知県水産試験場、愛知県漁業生産研究所、愛知県漁連等の専門機関主導のもと、町として研究協力できる体制の構築を図ります。
4	漁業を営む人が、もっともっと海をきれいにしたいという意識を持ってほしい 船からゴミを捨てるとかやめて欲しい。	産業振興課	—	貴重なご意見ありがとうございます。海へのゴミポイ捨てなど個人のモラルに関わる問題ではありますが、今後も町内各漁協と協力しつつ、漁場を初めとした水域、海岸の環境美化・改善・保全を図ります。
5	地元の海産物を食べるように推進したらどうかと思う。	産業振興課	—	町内の小中学校へは、学校給食センターと連携し地元海産物の提供に取り組んでいます。しかしながら、地産地消という観点からは、まだまだ地域へ浸透していない点もありますので、今後もSNS等を活用した情報発信により、町内のみならず全国へ南知多町産水産物のPRを図っていきます。

6	各単協を1つにまとめ南知多町漁協を作る。そこに行政が積極的に参加する。	産業振興課	—	<p>今後、検討すべき重要な課題であると考えます。</p> <p>本町は離島も含め6つの漁協が存在するため、各漁協を始めとした関係機関と調整をとりながら合併におけるメリットデメリットを見極め、本町水産業の今後の発展を図っていきます。</p>
7	近年の漁業不振は、温暖化に一因があり、今のうちに取りれるだけ獲る漁法では町はつぶれる。温暖化の原因調査など水産試験場の協力なども得て広報活動を強める。福島原発の汚水の放流などは町として「反対」の意思表示をお願いしたい。	産業振興課	栽培漁業振興対策事業費	<p>ニーズ番号2、3同様に、稚魚・稚貝など種苗放流を行うことで、水産資源を保護するとともに、漁業経営の安定化を図っています。</p> <p>また、漁業不振、魚価低迷など様々な諸問題に対しては、ご意見のとおり愛知県水産試験場等の専門機関主導のもと、町として広報PR活動に努めます。</p>

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-2	豊かな農地と産物を活かした農業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>優良農地に太陽光パネルが並びます。太陽光をたくさん必要とする農産物を効率的に収穫する集約可能な農地まで太陽光パネルが並びます。景観も損なわれ、農業生産収入は落ち、魅力的が没落する町です。予算投入するならば、太陽光パネルが並ぶ前に条例やガイドラインを整備して、それから地主や借主が損をしない仕組みを構築しましょう。優良農地を守ることを最優先に費用を投じてください。</p>	産業振興課 環境課	環境保全対策事業	<p>農振農用地区域内農地や第1種農地では、転用は原則不許可となりますが、営農型太陽光発電については、国によって取組の促進が図られています(食料・農業・農村基本計画参照)。農業振興を図るべき農地の設定方針については、農業振興地域整備計画の見直し(定期的な実施)を行う際に、耕作者や農地所有者、農協、改良区、専門家等の意見も踏まえながら決めていきます。</p> <p>また、太陽光発電設備の設置にとまなう、災害の防止、良好な景観及び生活環境の保全を図り、町民の安全で安心な生活に寄与することを目的として、「南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドライン」の条例化を進めております。</p>
2	<p>土地や気候にあった特産品を見つけ特化させる政策が必要。</p>	産業振興課	—	<p>生産物や販売先についてはそれぞれの農業者の考え方がありますので特化は難しいと考えますが、ご意見のとおり南知多町の土地や気候において、どのような農産物が生産に適しているかについて、専門家の意見を聞くなどして調査し、情報提供することは有用なことだと考えます。</p>
3	<p>無農薬農家の後押しを増やしてほしい。</p>	産業振興課	農業振興対策事業費	<p>農林水産省が策定した「みどりの食料システム戦略」には、化学農薬や化学肥料の低減、有機農業の推進などが目標として掲げられ、町としても目標達成のための取り組みが必要と考えています。現状としましては、環境保全型農業直接支払交付金という支援制度がありますので、交付要件を確認し、是非ご活用ください。</p>

4	前回のアンケートでも書いたような覚えがあるが、地元の農業者と飲食店のマッチングとなるような仕組みを作ってほしい。南知多で現状どんな作物が作られているのかもよく知らないなのでその購入先なども記したリストなどがあればとても有用かと。	産業振興課	—	農業者と飲食店との需給マッチングについては、民間業者によるサービスが存在する一方で、独自のアプリを導入した自治体の事例もあります。町としてマッチングのための仕組みづくりをするためには、システムの導入・維持管理及び人的経費が発生するため、費用対効果について、他自治体の事例も参考にしながら検討する必要があると考えております。
5	新しい利益が出て生活が豊かになる観光的な農業を考えて若い人が就業できるように出れたらいいと思う。	産業振興課	—	農産物の直接販売、加工、輸出、観光農園、農家レストラン等、付加価値の向上やブランド化の推進を支援することは重要と考えております。町では6次産業推進補助金や、ミーナの恵みブランド認定商品販売促進事業補助金などの支援制度があります。
6	美浜町の条古ファームのように、地元の新鮮な野菜を数そろえて売る場所がほしい。	産業振興課	—	野菜市や道の駅構想については様々な意見があります。費用対効果や民間事業者との調整、条件の整備、その他の活用方針など、多くの課題はありますが前向きに検討する必要はあると考えています。
7	若い農業従事者が農産物の生産後の販売に苦慮している。現行のスーパーや農協関連の販売は門戸を閉ざしてしているように見える。町の積極的な施策により「道の駅」や「南知多アンテナショップ」を開設し、これらの農業従事者に販路を提供し、同時に観光客にもアピールする取り組みをお願いしたい。	産業振興課	—	
8	遊休農地の効率的活用のために、引き続き尽力すべきだと思います。	産業振興課	農業委員会活動費	ご意見のとおり、遊休農地の活用については町の大きな課題であると考えています。遊休農地の発生原因、活用形態は様々で、農業委員、土地改良区など関係団体と協力しながら問題解消に努めます。
9	他市から南知多で農業をやりたい！との希望者があるが、利用しやすい方法を検討し、紹介する取り組みが必要と思う。	産業振興課	—	新規就農希望者がどのような農業を南知多町で始めたいかお聞かせいただいた上で、その方のニーズに合った研修機関の紹介や補助金の情報提供、農地相談などの支援を行うことが重要と考えております。もし就農希望者がいましたら、気軽に産業振興課や県の農業改良普及課へ相談に行くようお願いください。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-3	新たな魅力や価値を生み出す商工業			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	商工会等の結束を固めるためにも、統合してみてもどうか。	産業振興課	商工業振興事業費	南知多町の3商工会の合併については、平成5年当時に検討がなされ、合併に向けた人事交流や合同事業が実施されましたが、平成10年度に合併は白紙となり現在に至っております。しかし、1町村1商工会が原則であり、合併により組織力が強化されること、会員事業者の減少により将来的には商工会の存続が危ぶまれることも考えられますので、商工会の合併につきましては町産業振興課と3商工会事務局長による連絡会議などでまずは検討を進めます。
2	実情として内海の商工会員は青年部も含めて年々減少しており、逆に新規会員の話はめったに聞かない。町としては、町外から新規事業をと考えてやってくる人に対してどのような優遇を考えているのか？	産業振興課	商工業振興事業費	昨今のコロナ禍にあっては、既存事業者の事業継続につきましても様々な課題を抱えており、新たに優遇策を講じることが難しい状況ではございますので、国や県等の補助金や交付金を活用しながら対応していきたいと考えております。
3	全国をみると小さな町でも、ふるさと納税で多額の寄付金を集めている地域が多々あります。やはり海産物は人気なので、もう少し力を入れることができれば可能性がある分野だと思っています。	企画財政課	ふるさと納税事業	南知多町のふるさと納税寄附額はR2_137,217千円 R3_194,387千円となっています。シラスを返礼品に選ぶ寄附者が大きく増加したことが寄附額が増加した要因の一つとしてあげられますので、今後も魅力的な返礼品を加えること、また、上手な返礼品写真の撮り方講座などを企画し、広報・PRにも力を入れていく予定です。
4	雇用したいけれど募集するにも多額の費用がかかって困っているという事業者さんの話をよく聞きます。可能であれば役場のHPなどで募集がかけられたり、斡旋ができれば良いと思います。	産業振興課	労働環境対策事業費	従業員の募集等については、現在ハローワークにておこなっており、役場本庁住民福祉課窓口の主週刊求人情報を備えており対応しております。なお、役場にて斡旋、募集をすることは、斡旋、募集だけでは済まないと考えており実際問題として難しいと考えております。
5	「ミーナの恵み」どこに売っていますか？知らない人が多い。宣伝不足。	産業振興課	産業連携推進事業費	現状の宣伝不足は否めませんので、6次産業化の支援と併せてPRしていきます。

6	地元就職する子供を増やすために啓蒙活動や生活の環境を考えられないかなと思います。	産業振興課	—	町内小学校においては、地域の産業について副読本を作成しており、学ぶ機会は既に設けられています。生活の環境を考えると具体的な何を指しているのかわかりませんが、地元への就職につきましては事業継承にも関わりますので併せて検討していきます。
7	3商工会の一本化を。	産業振興課	商工業振興事業費	平成10年度に商工会の合併は一度白紙化していることから、慎重に商工会を交えて検討していきます。
8	3商工会の合併はマスト。	産業振興課	商工業振興事業費	
9	利益に結び付く魅力が感じれない。資源を生かせるアイデアのある人間の招致、発掘、チャレンジへの支援を積極的に行うべき。コンビニ本部の商品開発部と連携するなど。	産業振興課 まちづくり推進室	—	本町の主たる産業でもある農業、漁業、観光業に加え商工業の振興のために町内3商工会と連携して事業に取り組んで参ります。地域の魅力ある活動を支援するために、クラウドファンディングを活用する個人・団体を支援します。
10	企業の健康経営に対する支援(取り組み事例の紹介や、取り組み方サポート)をしてほしい。商工会を通じてでもよい。	産業振興課 企画財政課	商工業振興事業費	現在、町内の3商工会では、新型コロナウイルス感染症などに関する各種申請の相談などについて、広く会員以外の事業者に対してもサポートもおこなっておりますので活用してください。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-4	何度も訪れたい観光・交流			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	<p>広報力が低いです。報道機関の活用で広報してください。</p>	<p>総務課 産業振興課</p>	<p>観光振興事業費</p>	<p>マスコミ等へのスポットCFにつきましては、予算の範囲内という制限があるもの中京テレビを始めとして267回おこなっております。また、その他映画のロケやプロモーションへの協力、番組制作のお手伝いも積極的におこなっており、ラジオ番組への出演についても定期的実施しておりますので、引き続き実施していきます。 町全体の情報発信体制を見直し、情報発信力の強化を図ります。</p>
2	<p>観光客のマナーが悪過ぎる。観光協会、島民の方など活性化の為に一生懸命、コロナ禍でどーにか来て頂けるように。と言う気持ちはわかりますが、島民として、マナーが悪い方が居れば不快になります。徹底してくれるのであれば良いが、マスクも着用せず普通に居たり…。特に、交通マナーが悪過ぎる！島民がヘルメットナシで！など、SNSで拡散されたりとかありますが島民を警察が取り締まる前に観光客の取り締まりをして頂きたい。</p>	<p>産業振興課</p>	<p>観光振興事業費</p>	<p>離島で多く見られるヘルメットなしで原付バイクを運転することは道路交通法に違反する行為であって、マスクの着用などのマナーの問題と同列に議論するものではないと考えますが、離島でのマスク着用につきましては師崎港を始めとした施設において「島でマスクをします」の啓発看板を設置し広く周知をおこなっております。なお、夏季については熱中症の問題もありますので、ほとんど会話をしない場合にはマスクの着用の必要はないとの見解が、現在、愛知県から示されております。</p>

3	三重県は国の予算がダイレクトに小規模事業者に行き渡っているイメージだが、愛知は間に入る業者へのウエートが大き過ぎて我々のような末端の旅館経営者などにはとても支援が行き届いているようには思えない。eマネーキャンペーンも結局得をしたのは間に入ったシステム開発業者だけで、旅館にとっても利用者にとっても分かりにくく盛り上がり欠ける施策となってしまう(逆に三重や静岡に観光客を奪われている)。老朽化への補助金も無く修繕をあきらめてお客を入れては口コミで悪く書かれての悪循環にどの旅館も陥っている。名古屋市が今行っているシャチ割はシンプルで分かりやすくお得感もあり良い施策だと思う。	産業振興課	観光振興事業費	eマネーキャンペーンにつきましては、愛知県が実施する事業ですのでこのような要望があったことはお伝えいたします。なお、名古屋市が実施する「名古屋に泊まろう！シャチ泊」につきましては、愛知、岐阜、三重、静岡及び長野県民に対して宿泊補助をするものですが、その要件としてコロナワクチン3回接種済み又は検査結果通知書が必要なもので、本町が実施しておりますふらっと南知多宿泊助成事業と同様のものかと考えております。加えて南知多町が実施いたしております宿泊助成事業につきましては、ワクチン接種要件は設けておらず、南知多町外の人であれば応募でき、その内容は宿泊5,000円+地域で利用できるお土産券1,000円の6,000円の補助をおこないます。
5	SNS発信を工夫して、もっと増やしてほしい。	総務課 産業振興課	—	SNS発信については、町観光協会と実施の検討をします。町全体の情報発信体制を見直し、情報発信力の強化を図ります。
6	観光と自然は南知多の生命線と思うのでまずは働く人が増えるように働きやすいようにすると活気が出るのではないかなと思う。	産業振興課	労働環境対策事業費	昨今の新型コロナウイルス感染症のまん延により町内の観光は思うような集客ができておりませんが、積極的に国や県の補助金や交付金を活用した新規事業や誘客のための取組を進めてまいります。
7	地上波、BSにPRを。役場独自のYouTubeを。	総務課 産業振興課	観光振興事業費	1に同じ。YouTubeについては、町観光協会と実施の検討をします。町全体の情報発信体制を見直し、情報発信力の強化を図ります。
8	内海観光センターの再建、民間支援企業を探して活性化する。	産業振興課	観光振興事業費	令和6年5月の供用開始を目指し内海観光センターの改築のための業務を遂行中ですので、しばらくお待ちください。
9	総合管理計画で内海駅近辺の観光協会の改善を求めた。また、河和に南知多のアンテナショップの提案をした。検討をお願いしたい。(公共施設等パブリックコメント)	産業振興課 企画財政課	観光振興事業費	現在の観光案内所が目立たない場所にあり高架下の空き店舗への移転の要望につきましては、現在の場所での案内が長年続いていることもあり建物の更新時期に検討いたします。また、アンテナショップにつきましては、河和への設置の需要の有無と費用対効果を検証します。
10	豊かな自然景観が、多角的に収益につながっていない。公共用地の民間運営を進め時代に合ったサービスの提供を柔軟に行えるようにしないといけない。観光客のニーズを先取りする取り組みを支援することが大切。	企画財政課	—	町の公有財産利活用方針に沿い、地元の意見徴収を行い、有効活用ができるのかどうかという視点を持って、民間売却も含め考えていきます。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-5	新たなチャレンジを創る起業支援		
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業	対応・現状
1	起業・創業しようと活動している自身ですが、文面からも予算事業としては起業支援の要素は低いと思います。起業の相談窓口はない。もちろん個人で起こせますが、手続き簡略化等の案内ができる運用は整備されてないですね。起業したら、子育て世代は子守りしながら仕事をしなければならない町の制度ですし、起業創業をするようなアクティブな人間であれば、子育てなどの生活面をすぐさま検索し、早期にこの町を候補から落とします。起業予定者目線では確実に選ばれない町です。	まちづくり推進室 産業振興課 —	おっしゃるとおりです。
2	これも前回のアンケートで書いたが、wi-fi設置のための補助金制度を希望。町内はまだまだwi-fiが行き届いているとは思えず、これはリモートワークの候補地として魅力的ではないと言える。	総務課 産業振興課 —	財源の厳しい本町におきましては、国の交付金等を活用したwi-fi設置のための補助金の創設のため、内閣府の地方創生推進交付金等を調査いたしました。個人給付に当たる可能性があり不可との判断をいただきました。このため、今後も国及び県の交付金等を調査し、検討したいと考えております。
3	新しい企業を応援することは大切で、初めの数年間は免税など応援の政策は必要かと思う。	税務課 —	離島においては、新規事業者等が新規取得した土地・家屋・償却資産の事業に係る部分については、3年間税率を1/2にする制度があります。(他部署の認定必要)
4	廃校になった校舎を安価で有効活用。	産業振興課 企画財政課 —	地元の観光協会でも事務所に使えないかとの問い合わせもありました。なお、名古屋市西区にある旧那古野小学校では、廃校した小学校にてコワーキングスペースやシェアオフィスとして活用して成功している事例もありますので、検討する価値はあると考えております。廃校等現在使用していない公共施設の有効活用については、現在策定を進めていく公共施設再配置計画の中で全庁的な体制により検討していきます。
5	夢をもって移住してくる方をどうすれば実現できるか寄り添うことが肝要。出来ないをやるに変える発想の転換。	まちづくり推進室 産業振興課 —	おっしゃるとおりです。地域の魅力ある活動を支援するために、クラウドファンディングを活用する個人・団体を支援します。また、行政だけでは支援できない内容につきましては、民間事業者と連携しながら新たな支援策を模索してまいります。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-6	価値ある産業を残す事業承継支援			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	観光協会だけでは足りないと思う。民間旅行者や広告系企業とも提携すると発展する。商工会への補助は不要。	まちづくり推進室 産業振興課	商工業振興事業費	観光協会については事業承継支援を直接おこなっておりませんが、観光業者や町内事業者に対する観光宣伝などの支援をおこなっているとお考えください。なお、企業等との連携につきましては、町内3商工会との共創により順次進めておりますので、事業者に対する支援などをおこなっていく予定です。商工会への補助金につきましては、事業者に対する育成支援という部分も含んでおりますので、今後も必要なものであると考えています。 令和4年7月に、官民連携事業研究所と連携協定を締結し、町の課題を民間と一緒に解決するプラットフォームを構築したため、今後は連携促進を積極的に推進します。
2	移住者をターゲットにしてみる。	まちづくり推進室 産業振興課	—	移住者以外にも関係人口(移住未滿、観光以上で地域に関わる人)による地域課題の解決にも取り組み始めております。 移住・定住を促進する上で、生活の基盤となる就労先の確保は極めて重要なため、民間事業者と連携しながら効果的な事業を模索してまいります。
3	後継者や新規事業者の自然増は見込めない。優遇は何かあるのか？	産業振興課	—	後継者や新規事業者のみに特化した優遇策を創設することは大変難しいかと考えますが、検討する必要があるかと考えております。
4	学校教育で啓発すべきことではないか。	学校教育課	教育振興一般管理費	南知多町では、育てたい児童生徒像を「郷土に誇りをもち、心豊かに自ら学び、心身ともに健康でたくましい児童生徒」とし、それが実現できる教育環境を整えていくとともに、地域の産業を総合学習等を通して児童生徒に伝えていくことは重要と考えています。

5	仕事の内容によっては町外から仕事で移住する人もあるのでその人たちの生活の応援、住居を探す、提供する、補助するなど必要だと思う。	まちづくり推進室	—	移住には住居の確保が必須であるため、本町では空き家バンクにて住居の確保を支援しております。しかし、本町の空き家バンクについては、成約率が高く、ホームページに掲載した物件がすぐに制約してしまうため、慢性的に物件が不足しています。そのため、今後も空き家バンクへの物件登録を増加できるよう、引き続き空き家所有者への情報発信を実施してまいります。
6	事業継承、M&Aの相談窓口(セールス)を作る。	まちづくり推進室 産業振興課	—	M&Aなどどこまで行政が関わって良いかという問題がありますので慎重に検討したいと考えております。
7	事業継承者の不足解消の対策を考えるべき。移住者のきっかけにもなると思う。	産業振興課 まちづくり推進室	—	後継者や新規事業者のみに特化した優遇策を創設することは大変難しいかと考えますが、検討する必要はあるかと考えております。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 2-7	働く環境づくり			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	子育て中の母親である自身も努力したが、町内で働いていると母親というものの地位が底辺で、企業も底辺だった。都市部へ出て働く気持ちが良いが、この預りの都合でフルタイムで働けず、キャリアは積めない。	健康子育て室	保育所一般管理費	早朝保育や延長保育の時間の拡大ということについては、保育士の確保の問題もあります。早朝保育時間前の預かりと送り、保育所への迎えとその後の預かりなどは、現在準備中のファミリー・サポート・センターの対応も含め検討していきます。
2	通信インフラ整備のための予算は？wi-fiなんてあってもなくてもどっちでもいいと思ってますか？	総務課	—	令和2年度に知多半島ケーブルネットワーク株式会社の協力を得て、離島への光情報通信網の整備を実施し、町内全域でブロードバンドが利用可能となっています。事業所のWi-Fi整備への補助については、限られた予算内でもありますが、国等の交付金を活用しながら実施に向けた検討を進めていきたいと考えています。
3	外国人に頼らない企業努力を促してはどうか。	産業振興課	労働環境対策事業費	求人をしても集まらない業種もあることをご理解ください。
4	町の役場も女性幹部をもっと増やし、いろんな意見を出してもらってもいいかと思えます。	総務課 企画財政課	—	女性職員を多様なポストに積極的に配置し、女性管理職の割合を増やしていきます。
5	リモートワーク者の移住先として選ばれるよう光回線を敷く。	まちづくり推進室	—	令和2年度には、離島への光通信サービス導入に対して補助を実施しました。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-1	まちと命を守る防災			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	住宅耐震工事費で対象となる住宅の基準を緩和できるといい。	建設課	住宅耐震改修費	国・県の補助金を受けて実施しており、町単独費での実施も困難なため、町が独自に基準を緩和することは難しいと考えています。住宅耐震工事が進まない大きな要因として、居住者の高齢化や工事費用の負担増などが考えられます。今後は、危険と診断された家屋の除去費への補助制度の創設など、家屋の建替えにより、耐震化につながる支援へ移行することが有効であると考えています。
2	学校にいる子供たちを考慮した、避難後のライフラインが配慮されていない。	防災危機管理室	—	関係事業者と災害時の復旧体制などについて協定を締結し、早期の復旧に備えています。
3	町内の要所に監視カメラを設置。震災時は津波の様子を全国に向けてダイレクトに発信しボランティアの大量申請を目指す。またボランティア早期受け入れのための条例をあらかじめ作っておく。	防災危機管理室	—	防犯カメラを町内に11台設置しています。ボランティアの募集、受け入れ体制については、災害ボランティアセンター運営の委託先である町社会福祉協議会と連携し、訓練等を通じて対策強化を検討していきます。
4	基本的に危機管理は個人の問題が多いのでノウハウを提供することが大切かと思う。	防災危機管理室	—	毎月広報誌に「防災安全通信」を掲載する他、防災講話などで住民の方への啓発活動を継続していきます。
5	防災グッズの個別配布(有料)希望者を募り、データベース化し消費期限切れのないように注文者には最新のハザードマップを。	防災危機管理室	—	防災グッズの備蓄については「自助」であり個人で管理するものですので、個別配布する予定はありません。消費期限の管理については、ローリングストックの考え方を広報していきます。ハザードマップについては、令和3年度に配布した「暮らしの便利帳」に掲載されており、ホームページでも公開しています。

6	<p>高浜の県道247(高浜-かるも保育園)避難路に指定されているが、道路幅が狭く、水路に蓋がなく危険である。避難道路として緊急の整備が必要。初神と豊浜信号間の水路(バス停などがあるが)開口は水路が深く危険。至急の暗渠化を望む。</p>	建設課	—	<p>高浜の県道大井豊浜線沿いの暗渠化につきましては、愛知県により工法検討等を行った結果、隣接家屋とのすりつけが困難なことや工事実施の際の通行規制が長期間にわたるなど地域交通への影響が大きいため、現在、河川と相対する道路南側への道路拡幅(歩道設置)を計画しています。今後は、沿線地権者様のご協力を得ながら事業を進めてまいります。</p> <p>初神と豊浜信号間の水路開口部につきましては、最低限の道路幅員も確保されており、費用面や工法面を勘案し、暗渠化は困難でと考えています。しかし、ご指摘のとおり路線内において、歩行者等が転落する危険性が高い箇所があれば、随時、ガードレール等の追加設置を行うなど、安全対策の強化を図ります。</p>
---	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----	---	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-2	つながりを活かした交通安全と防犯			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	自助共助ですが、コミュニティに属せない性質の方もいますので配慮が必要です。治安の良さは町の魅力になります。飲酒運転を平然とする人たちが中年層以上に多いです。意識改革が必要。	防災危機管理室	—	飲酒運転根絶に向け、キャンペーンの実施など啓発活動を継続していきます。
2	R1前回答した同様(島民は島民の生活・交通・安全などルールはありますが、最近観光客も増えてマナーが悪い。若い子はSNSもあるが、島民には島民の生活があるため守っていただいて色々迷惑をかけないようにしていただきたいです。)	まちづくり推進室	—	島民と連携して離島振興事業等を行っていきます。
3	自動車の運転をせずとも、便利な環境にしてほしい。バスの本数増加。盲点となる路地などの、街灯設置。	防災危機管理室 まちづくり推進室	—	防犯灯については、各区への補助金制度を実施しています。現在、海っ子バスの運行のために年間1億円近い金額を町で負担しており、これ以上バスの本数を増やすことは難しい状況にあります。
4	子供世帯が近くにいない高齢者の方が免許証を返納した方からと、近所の方や車を持っている知り合いに、買い出しや、用事がある度に車で乗せて行ってほしいとの要望があり、頻繁で苦痛という不満を聞きます。海っ子バスの補助、宅配の紹介などが高齢者世帯に認知される方法があると良いと思います。	まちづくり推進室 健康介護課	介護保険特別会計	高齢者の生活の困りごとを地域のボランティアがサポートする仕組み「ミナ助けあい隊」、一人世帯の配食サービス等の事業を実施しておりますが、十分に認知されているとは言えません。見守り訪問、広報、町HP等で発信してまいります。
5	SNSを活用できないお年寄りが多いのだから便利な交通網はアナログで考えるべき。	まちづくり推進室	—	高齢者を含めた住民の足として、また観光客の利用も多いことから観光の足として、多様な方々の利便性に配慮した検討を行っていきます。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-3	資源を活かす土地利用			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	その予算を利用して空き家の持ち主を調べて、空き家バンクに登録すると効率的に管理できると案内して回ると良いです。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	本年度、町職員による空き家の実態調査を実施予定であり、空き家バンクへの登録が可能と思われる物件の所有者に対し、空き家バンクについて情報発信してまいります。
2	空き家バンクの利用状況はどうか？購入希望者にとって条件が厳しいのであれば、町が空き家を購入し条件を緩和して賃貸するという対策はどうか？	まちづくり推進室	空家等対策事業費	本町の空き家バンクについては、成約率が高く、ホームページに掲載した物件がすぐに制約してしまうため、慢性的に物件が不足しています。そのため、空き家バンクへの登録を増加させることが課題となっております。また、購入よりも賃貸を希望する方が多いため、空き家を購入し条件を緩和して賃貸するという施策は有効と考えますが、町が空き家を取得することは財政上極めて困難です。そのため、官民共創による民間事業者が主体となったサブリース事業の可能性につきまして模索してまいります。
3	近所をみても、10年後空き家になっているだろうという世帯は多くあります。各区で空き家予備軍を把握し、放置しない施策が必要だと思えます。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	空き家所有者又は将来空き家を持つ可能性のある所有者に対して、納税通知書へのチラシの封入、広報誌への掲載、ホームページの掲載、活用セミナーの開催など、各種啓発事業を実施しておりますが、管理不全な状態にある空き家は年々増加しております。空き家予備軍の段階で処分方法をあらかじめ決めておくことが管理不全な空き家を増加を防ぐことにつながりますので、効果的な情報発信を引き続き模索してまいります。
4	空家問題で有名になる南知多町。地区ごとに説明会を開くなど、住民の意識向上を促すことが必須。空家に住みたい移住者もいて、地域活性化にも繋がるので、仏壇があっても貸すなど、防犯の観点からも、空家を空家としない。放置すればするほどお金がかかるから早く判断したほうが良いなど、住民に理解してもらいたい。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	空き家所有者又は将来空き家を持つ可能性のある所有者を対象に町内5地区の会場にて活用セミナーを毎年開催してまいりましたが、空き家所有者の参加が少ないのが現状です。そのため、会場だけでなくオンラインによる説明会を実施するなど空き家所有者が参加しやすい環境を整えるとともに、空き家対策の必要性を理解していただくための効果的な情報発信方法を模索してまいります。

5	専門的で親身な職員増を目指してください。	総務課	職員研修費	職員が専門的な知識を習得できるよう、職場研修や派遣研修を実施しています。
6	南知多に住みたい人はいるけど住むところが見つからないのが現状です、当社もいつも新しい従業員のために住むところを探しています。空き家をもっと活用すれば家賃収入も入って解決策の一つになります。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	本町の空き家バンクについては、成約率が高く、ホームページに掲載した物件がすぐに制約してしまうため、慢性的に物件が不足しています。そのため、空き家バンクへの登録を増加させることが課題となっております。空き家を賃貸物件として活用することで家賃収入を得ながら処分方法を模索することも提案しておりますが、空き家バンクへの登録が伸び悩んでおります。金銭面以外にも心理的な要因が影響し、空き家の活用につながっていないものもございますので、民間事業者と連携しながら今後も様々な支援体制を模索してまいります。
7	空き家が多くて、隣の家は安心できない。先日テレビでも放映されたが、啓蒙をどんどんしてほしい。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	今後も人口減少により過疎化が進行し、空き家が増加することが予測されております。そのため、まずは、相続をどうするかなど、御自身が所有する建物をどのように管理していくか検討していただけるよう、今後も町より空き家の管理に関する情報発信を行ってまいります。

8	公園や空き家後の活用(南知多町公共施設等総合管理計画パブリックコメントで提案あり。)	まちづくり推進室 建設課 企画財政課	空家等対策事業費 公園維持管理費	<p>公共施設等総合管理計画の基本方針に基づき、公園については、定期的な点検・診断を中心として、適切な維持管理を行うとともに公園の遊具の更新、廃止についての検討も行います。</p> <p>現状において空き家を除却した後の跡地の管理が問題となっております。特に管理不全な状態になる空き家の多くは狭小地や未接道など活用しづらい立地状況が多く、除却後に跡地を売却できず草刈等の管理が所有者の負担となっております。</p> <p>それらを行政が公共地として管理した場合、固定資産税の取得ができず、また、草刈等の維持管理費を公費で賄うことになってしまいますので、他の公共サービスの低下につながる恐れがあります。</p> <p>そのため、御指摘のとおり地域への払い下げや管理方法の公募など、地域住民や民間事業者による活用につきましても模索してまいります。</p> <p>南知多町の都市公園の多くは、地域住民が利用することが目的となっている街区公園で適切に活用が図られていると考えています。その他の公園についても設置目的に沿った活用方法があれば検討します。</p>
9	空き家の所有者が、安くても貸したり手放した方が得策な処置が必要。空き家利用を促進したいなら、持ち主の欲を諦めさせる必要がある。	まちづくり推進室	空家等対策事業費	適切な管理がなされていない空き家は年々老朽化が進行するため、早期に活用することで収入を得ることが得策です。しかしながら、空き家所有者の心理的な要因が影響し、空き家の活用につながっていないものもございますので、民間事業者と連携しながら今後も様々な支援体制を模索してまいります。
10	竹藪の整備を進めてほしい。	産業振興課 建設課	土木施設維持管理費	管理が行き届いていない土地の竹林伐採かと思いますが、公共用地であれば町やその管理者が、民有地についてはその土地所有者が行うもので所有者による管理をお願いしています。
11	管轄が違うかもしれませんが、豊浜半月の埋め立て地の利用案を考えていく必要があると思います。	産業振興課 建設課	—	県管理漁港であるため、未利用地の利活用については、県が関係機関と各種課題への対応など調整・検討を行っています。 引く続き、町としても有効活用ができるよう調整を図ります。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-4	安心な暮らしを支えるインフラ		
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業	対応・現状
1	前回答した同様(道路、街灯、道の両サイドなど美化して頂きたい。木・草など生い茂っていて凄く危ない。夜街灯も見ずらいしついていない。)水道、電気、様々にして島民は値段が高い。	建設課 水道課	土木施設維持管理費 給水収益 道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて幹線道路を中心に清掃を実施しておりますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。今年度は、予算を増額したため状況に応じて追加で実施を考えています。 水道料金については、使用水量やメーター口径の大きさで料金は変動しますが、島民の方だけが値段が高くなるということはありません。ただし、日間賀島の方は、下水処理に漁業集落排水を使用しますので、その使用料は別途必要になります。
2	道路や港湾などのインフラ整備をする際はぜひデザイン性も考慮してほしい。都市へ出た若者が帰ってこないのはそういう田舎ならではの”ダサイ感性”に嫌気がさしてという面も多大にある。	建設課	土木費水産業費 インフラ整備については、総合計画の将来イメージに添って、機能面を重視しつつ景観に配慮したインフラデザインを検討してまいります。
3	道路沿い草刈りを年に2回はして欲しい。または、地区に任せて助成金を出す。	建設課	道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて幹線道路を中心に清掃を実施していますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。今年度は、予算を増額したため状況に応じて追加で実施を考えています。 農道については、多面的機能支払交付金事業により助成を受け3組織が保全活動を実施しています。 また、県道については、マイタウンマイロード事業として、3団体が助成を受け草刈り活動を行っています。
4	草刈りボランティアを活用してはどうか。	建設課	土木施設維持管理費 以前から地域住民の皆様による一斉清掃の際に沿道等の草刈りボランティアが行われておりますので今後も、ご協力をお願いしたいと考えています。
5	生活に必要な部分は大事だけど他は必要などころだけでもいいのではないかと思う。	建設課	— 限られた予算の中、危険度や利用実態に応じて、より緊急性が高い箇所から優先順位付けを行ったうえ、事業を実施しています。

6	3-1の防災箇所を要望した。また道路脇や里山下の住宅などに覆いかかる土木施設維持管理を引き続きお願いしたい。	建設課	土木施設維持管理費	樹木や草の管理は、公共用地については、町やその管理者が、民有地については、その土地所有者により、適正な維持管理を行う必要があります。急傾斜対策施設や治山施設などの適正な管理は、従来通り管理者である愛知県に対応をお願いしてまいります。
---	--------------------------------------------------------	-----	-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-5	暮らしを支える地域公共交通			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	名鉄海上観光船の師崎発20:00以降の便を検討していただきたい。燃料の高騰、乗員の確保が大変なので無理なお願いになると思いますが。	まちづくり推進室	—	名鉄海上観光船と定期的に意見交換を行い、町民の意見としてお伝えさせていただきます。
2	豊田市のスマートシティやモビリティ実験のように、南知多町でも実験してもらえないかとヨタに打診する。観光地だからこそ是非！と。電気自動車や水素バス、自動運転車を走らせてくれるかもしれない。	まちづくり推進室	—	これまで南知多町日間賀島に置いて、平成28年度には「自動走行実証実験」を、令和2年度には「グリーンスローモビリティの実証運行」を行いました。また、令和3年度には、豊浜・師崎地区限定で「チョイソコみなみちた」の実証実験も行い、様々な可能性を模索しております。
3	前回答した同様(生活航路(観光船)料金が低い。補助の券も全然足りていない。どういう割合で割引券を出しているのか教えて頂きたい。必要な人、要らない人アンケートなどをとったりしてはどうでしょうか。)生活航路の手段にて不便、不満。島民には割引兼ねて定期購入可能！小中高は定期や無料化する！割引の枚数割合が少な過ぎる全然足りません。使用しない方などは役場へ返納の形にし、返納した分を、購入する方に日間賀島観光船にて使用できる形。	まちづくり推進室	公共交通対策事業費	現在、大人16枚、小人14枚の補助券を出しています。島に住所のある方に一律でお配りしております。愛知県と共同で行っている事業ですので、今後も県と協議をして増額を求めています。
4	船の最終便の時間を繰り下げてほしい。	まちづくり推進室	—	名鉄海上観光船と定期的に意見交換を行い、町民の意見としてお伝えさせていただきます。
5	子ども公共交通費無償化事業は大変良いと思う。	まちづくり推進室	—	今年度、子ども公共交通費無償化事業を実施し、小中学生の船・バスを実験的に無料にしております。利用状況を把握し、次年度以降の継続実施の有無について判断していきます。
6	バスが不便。朝の通学時間帯くらいは増やしてほしい。	まちづくり推進室	—	現在、海っ子バスの運行のために年間1億円近い金額を町で負担しており、これ以上バスの本数を増やすことは難しい状況にあります。現在、路線等の見直しを行っておりますので、その中で、朝の通勤通学時間帯の利便性向上についても検討していきます。
7	国に働きかけて自動運転バス(無人運転バス)の巡回を導入するように勧めてほしいと思います。	まちづくり推進室	—	平成28年度に日間賀島に置いて自動走行の実証実験を行っております。今後も国等の同行に注視し導入の可能性を検討していきます。

8	河和から師崎の鉄道化。	まちづくり推進室	—	名鉄と意見交換を行う際には、町民の意見としてお伝えさせていただきます。
9	小・中学生のバスや観光船の無償化実現は当然ではあるが、良いことだと思う。	まちづくり推進室	—	今年度、子ども公共公共交通費無償化事業を実施し、小中学生の船・バスを実験的に無料にしております。利用状況を把握し、次年度以降の継続実施の有無について判断していきます。
10	中学合併後の対策。	学校教育課 まちづくり推進室	—	現在、路線等の見直しを行っておりますので、その中で、中学校合併後の対策も含めて、海っ子バス全体の利便性に考慮した検討を行います。
11	路線バス(海っ子)の充実。バス停の安全性の確保、停留所の椅子や雨除け。夏場の海水浴客の利便性の確保、混雑時期の駅での臨時案内(パートかボランティアなど)。	まちづくり推進室	—	地域のまちづくり協議会の協力等により、バス停によってはベンチ等の設置がされております。その他、できることを可能な範囲で検討していきます。
12	超高齢化の町が、都市のようなきめ細やかな公共交通のシステムが作れない今、作っても利用者が少なく膨大な税金を赤字補填につき込むしかない現状。海っ子バスは、観光に特化するのがベスト。ファミサポの高齢者サポートで、免許証を返上した高齢者に負担の少ない交通手段のシステムを！	まちづくり推進室	—	令和3年度には、「チョイソコみなみちた」の実証実験を実施しました。観光客、高齢者を含む町民にとって利便性のより公共交通の仕組みを検討していきます。

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ				
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状	
1	男女共同参画は予算事業じゃないんだなあ。この町のジェンダー問題が離婚率や町外転居の問題にも繋がっているんですけどね。	企画財政課	一般企画費	男女共同参画については、一般企画費の事業の1つとして位置付けています。男女共同参画情報発信として、定期的に町広報への掲載を実施しております。	
2	地区の中での繋がりは強いですが、各地区同士の繋がりは少ないと感じます。今後、学校が変わっていくことによって、地区の垣根を越えての繋がりが増えることを期待しています。	まちづくり推進室	—	今年度は中学校統合前の交流等も目的の一つとして、子ども公共交通費無償化事業を実施しており、小中学生のバス・船の運賃を無料にし、交流促進を図っています。	
3	日本は昔から女性の地位は高いですよ。差別もありません。黙って男にプライド持たせて自分達は上手く楽にしてきました。女性の意見を取り入れていくのは必要です。そんなことお金使うと国力を弱めますよ。	企画財政課	—	ご意見の趣旨をお測りかねますので、回答は控えさせていただきます。	
4	コロナ禍で地域行事も地域サロンも、ボランティア活動もなくなった。まだ先は見えないが、早く交流できるようになってほしい。	まちづくり推進室	—	地域が主体で行う事業で途切れているものもあるが、まちづくり協議会で再開する事業等には補助を実施しています。	
5	各地区の公民館に主事を置き、主体的な活動を実施してほしい。住民任せになっているのが現状。	社会教育課	—	現在、公民館は地域住民等の学習活動の場として貸館しているため、将来的に公民館事業の展開について現段階では考えていません。	
6	町づくり推進事業では、最近豊浜の桜公園が整備され、マスコミなどにも報道され観光客が多数来場(町)した。予算などは不明だが、道路からの案内板や施設の整備など、町全体での取組が行われていけば、活性化が期待できる。	まちづくり推進室	—	桜公園の整備等については豊浜まちづくり会の活動を事業費補助金として継続的に支援しております。今後も地域活性化に資する事業に対して、地域の活動を支援していきます。	

令和4年度 町民意識調査 ニーズ等への対応・現状について

基本施策 3-7	心と体安らぐ自然・住環境			
ニーズ番号	町民意識調査によるニーズ等自由記述	関連する所管課・予算事業		対応・現状
1	交流の創出には相互理解が必要なので、年配の方が集う会などで、多様性の概念等の啓発をお願いします。	まちづくり推進室	—	離島やまちづくり団体等と連携して、地域で行う交流事業などを支援します。
2	草が生い茂ってる箇所多数あり。環境衛生、交通面で危ない！！	環境課 建設課	土木施設維持管理費	道路沿いの草木の対応は、現在、道路施設維持管理費にて限られた予算の中、幹線道路を中心に清掃を実施しておりますが、年1回実施となっており、満足する対応となっていない現状です。 今後も、地域の皆さまのボランティア協力を得ながら、安全な道路管理に努めてまいります。
3	町内に無造作に設置された太陽光パネルが、自然エネルギー確保という大義名分のもと景観を大いに壊している。行政指導は行っているとのことだが、無断伐採をするような業者が採算の合わなくなったパネルを放置し姿をくرامせるといった無責任な行動をとる可能性は今後もあるのでは。	環境課 建設課	環境保全対策事業 都市計画一般管理費	そのようなことが起こらないように、「南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドライン」の条例化を進めております。 太陽光パネルや空き家(危険家屋)等が景観を損なっている現状に目を向け、令和4・5年度(予定)で景観計画を策定します。
4	専門家を呼んでSDGsなど環境問題の学習会を町が主催して行ってほしい。まず町民の意識を変えることが一番大切。	企画財政課	—	町民の方が参加できるSDGsのセミナー等について情報収集及び情報発信について努めてまいります。
5	昨年からの太陽光をめぐる乱開発など、住環境の破壊が急速に進んでいる。太陽光ガイドラインの条例化と、約束した“景観条例”の制定は急務です。	環境課 建設課	環境保全対策事業 都市計画一般管理費	太陽光発電設備の設置にともなう、災害の防止、良好な景観及び生活環境の保全を図り、町民の安全で安心な生活に寄与することを目的として、「南知多町太陽光発電設備の設置等に関するガイドライン」の条例化を進めております。 太陽光パネルや空き家(危険家屋)等が景観を損なっている現状に目を向け、令和4・5年度(予定)で景観計画を策定します。また、令和6年度(予定)で景観条例を制定します。